

普天間飛行場の外来機騒音に対する抗議、要請

普天間飛行場へのジェット戦闘機等の外来機飛来による騒音に対し、2月26日、全会一致で決議及び意見書を可決しました。3月7日には、議長及び基地関係特別委員会委員が県内各関係機関に対し、普天間飛行場への外来機飛来中止、同飛行場の一日も早い閉鎖・返還及び危険性除去、負担軽減などを強く要請しました。



ぎのわん 第111号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内340)
印刷 新星出版株式会社

第4回議会報告及び市民との意見交換会を実施しました！

市民の皆様に対し、議会で行われた議案等の審議経過や結果を報告するとともに、市政全般(市政、議会運営、市民生活など)に関する課題等について意見交換を行うことを目的とした「議会報告及び市民との意見交換会」を開催いたしました。(詳細については、2ページをご覧ください。)



真志喜中学校にて行われた議会報告及び市民との意見交換会の様子 (5月14日)

定例会の経過

2月	8日、18日、21日、22日	基地関係特別委員会
	19日	議会運営委員会
	26日	会期の決定、施政方針、案件上程、説明/議会運営委員会、広報広聴委員会
3月	1日	上程案件に対する質疑、委員会付託/議会改革に関する調査特別委員会
	4日~6日	各常任委員会議案審査
	7日	基地関係特別委員会 (要請行動)
	8日	中間表決/広報広聴委員会
	11日	全員協議会
	11日~14日	一般会計予算審議 (4日間)
	15日~25日	一般質問 (質問者23人、6日間)
	14日、15日	議会運営委員会
	20日	総務常任委員会
	22日	総務常任委員会、議会改革に関する調査特別委員会
	26日	各常任委員会の審査報告及び表決

平成31年度一般会計予算448億円余を賛成多数により可決!! (反対6名)

3月 定例会

会期
2月26日~3月26日

第420回宜野湾市議会定例会は、2月26日から3月26日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会は、平成31年度一般会計予算や各会計予算のほか、那覇広域都市計画事業宜野湾市土地区画整理事業施行条例等の一部を改正する条例を含む31件にわたる議案等が審議され、23人の議員による一般質問も行われました。

第4回 議会報告及び市民との意見交換会を開催しました

宜野湾市議会基本条例（平成28年7月1日施行）に基づき、5月14日（火）から17日（金）にかけて「議会報告及び市民との意見交換会」を開催しました。

市民の皆様は議会の活動状況を報告するとともに、市政や議会に対するご意見やご要望など、市民の声を市政に反映させることなどを目的に4会場で開催し、合計112人の参加がありました。

市民の皆様からいただいたご意見やご要望は、市政の課題として調査や検証を行い、議会としての政策立案や市長への政策提言につなげるよう、努めてまいります。

内 容： ①議会報告（宜野湾市のまちづくり、市道認定及び西普天間住宅地区土地
区画整理事業について、特定健診を受けて楽しい人生を！）
②意見交換（市政、議会運営、市民生活に関する課題など）

開催日時	会場	人数
5月14日（火） 19:30～21:00	真志喜中学校 地域連携室	21人
5月15日（水） 19:30～21:00	嘉数小学校 地域連携室	29人
5月16日（木） 19:30～21:00	普天間第二小学校 クラブハウス	35人
5月17日（金） 19:30～21:00	社会福祉センター	27人
	合計	112人



普天間第二小学校での意見交換会の様子

議会報告及び市民との意見交換会における主な意見（要旨）

- 老朽化している社会福祉センターの早期移転を進めてほしい。
- 「宜野湾市平和な空を守る条例」制定に関する請願を不採択とした理由を伺いたい。
- 大謝名交差点から真志喜中学校までの道路の雑草対策、カーブミラーの修理・設置を行ってほしい。
- 各自治会の入り口に表示板を設置してほしい。
- 横断歩道に歩行者がいてもスピードを落とさない車が多いため、歩行者優先の啓蒙啓発をしてほしい。
- サンエーV21食品館佐真下店前の横断歩道に信号機を設置してほしい。
- P F O S等の汚染について市独自で調査し、汚染が確認された場所に注意喚起の看板設置をしてほしい。
- 保健相談センターが移転した際には、跡地に児童センターを整備してほしい。また、各小学校区へ児童センターを整備してほしい。
- 住宅防音工事について、昭和56年の指定後に建築された建物についても対象としてほしい。
- 普天間第二小学校を西普天間住宅地区へ移転してほしい。無理なら市役所と場所を交換してほしい。
- 宇地泊区公民館に隣接している保留地に駐車場や多目的広場を設けてほしい。
- 嘉数小学校のスクールゾーンは表示が薄れている所があり、対策を行ってほしい。
- 議会で自治会加入を促進する条例の制定について議会で検討してほしい。
- シルバーパスポート事業のクーポン券を利用できる店舗の拡大に努めてほしい。

いただいたご意見に対する回答について

今回の開催では4日間にわたり多くの皆様から92件のさまざまなご意見をいただきました。紙面の都合上掲載できなかったご意見については、報告書としてまとめ、市議会ホームページへ掲載しております。また、いただいたご意見に対する市議会からの回答、市長への政策提言等については、9月を予定しており、準備が整い次第、市議会ホームページ等で公表してまいります。

一般質問

今定例会は、23名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

○市	○副	○教	○上	○総	○企	○基	○福	○健	○市	○建	○教	○指	○消	○選
長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長	長
松川	和念	知念	島袋	伊波	米須	鈴木	岡田	比嘉	国吉	古波	比嘉	甲斐	濱川	喜瀬
正則	敬悟	春美	清松	保勝	良清	宏治	洋代	直美	孝博	晃	透	達二	秀雄	昭夫

答弁者

議会会議録検索システムのURL
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>
※3月定例会の内容は6月10日(月)に掲載予定です。



議会中継放送のURL
<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。
スマートフォンをご利用の方は
こちらからご視聴いただけます。



犬猫殺処分ゼロに向けた 取り組みについて



玉城健一郎 議員

◎議員 市長は犬猫殺処分ゼロを所信表明に掲げているが、どのように取り組むのか伺いたい。
◎市民経済部長 飼い主などに対し適正飼養、終生飼養に関する動物愛護普及啓発を継続的に図っていく必要があると考える。
◎議員 去勢手術した猫を地域で見守るTNR活動についてどのように考えるか伺いたい。
◎市民経済部長 一時的に殺処分数を抑制する効果がある一方、飼い猫に去勢手術をしてしまう可能性などの課題もあるため、周辺住民の理解と協力が必要と考える。

◎議員 周辺の自治体などでは、TNR活動を推進して犬猫殺処分ゼロを目指しているが、本市も同活動の推進を検討してはいかがか。
◎市民経済部長 那覇市やうるま市において動物愛護団体等と連携し、殺処分ゼロを目指しているが、本市も同団体等とどのように連携できるか検討してまいりたい。

◎議員 ぜひ、動物愛護団体とも連携して取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・タブレットを活用した業務改善について
- ・辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票の実施容認に至る経緯と投票結果に対する市長の見解について

公共施設へのWiFiの整備について



石川 慶 議員

◎議員 全国では、災害時避難場所に指定されている公共施設等へのWiFiの整備率が六割を超えているが、本市の避難場所である学校や公民館、保育所など五十九カ所へのWiFiの整備状況について伺いたい。
◎総務部長 当該施設への整備はまだ済んでいないが、平成三十年度に行った防災情報システム整備事業において避難所に指定されている公共施設への整備について実施設計を行っている。

◎議員 学校においてはタブレット端末を用いた授業やICTタグによって登下校が確認できる見守りサービス等の活用事例がある。また、会津若松市では、高齢者の方等を対象にタブレット端末を活用した簡単ゆびナビ窓口サービスをを行い、窓口の待ち時間短縮などの効果を上げている。住民サービスの向上、行政事務の効率化、教育環境整備の観点からもWiFiの整備していただきたいが、いかがか。
◎総務部長 整備に向け、引き続き取り組んでまいります。

その他の主な質問

- ・防災行政無線デジタル化整備事業の進捗について
- ・沖縄観光防災力強化支援事業の活用について
- ・アトムホームスタジアム宜野湾及び屋外運動場の整備と利活用について

児童虐待防止に関する取り組みについて



伊佐 哲雄 議員

○議員 昨年、千葉県野田市で痛ましい児童虐待事件が発生したが、本市では児童虐待防止にどのような取り組みをしているか伺いたい。

◎福祉推進部長 宜野湾市要保護児童対策地域協議会で、市民向けの講演会や児童福祉関係者向けの研修会を年二回開催するなど、さまざまな啓蒙啓発活動を行っている。

○議員 平成二十九年度の児童虐待相談七十九件の内訳について伺いたい。

◎福祉推進部長 身体的虐待二十八件、育児放棄（ネグレクト）二十二件、性的虐待一件、心理的虐待二十八件で合計七十九件である。

○議員 地域での見守り活動も不可欠と考えるが、活動に係る予算措置について伺いたい。

◎福祉推進部長 子ども・子育て支援交付金等、国や県の補助事業等を活用して予算措置している。

○議員 児童虐待の未然防止対策は地域社会や大人の責任と考える。ぜひ、担当部署を中心にしっかりと取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・青少年サポートセンターについて
- ・大謝名黄金森グスク内にある黄金宮の整備について
- ・一般廃棄物処理基本計画の進捗状況について

基地返還跡地利用計画について



宮城 司 議員

○議員 辺野古埋め立ての賛否を問う県民投票の結果を受け、普天間飛行場の固定化を危惧する声があるが、市の見解を伺いたい。

◎基地政策部長 固定化につながることは絶対にあってはならないと考える。普天間飛行場負担軽減推進会議の早期開催を含め、返還に向けた活動をしっかりと行ってまいりたい。

○議員 キャンプ瑞慶覧インダストリアル・コリドー地区の返還期日について伺いたい。

◎基地政策部長 総合計画では、二〇二四年度以降に返還可能と示されているが、南側部分はある限り早期に返還を行うこととされている。

○議員 西普天間住宅地区は前倒し返還もあり、計画策定に苦慮していると伺ったが、インダストリアル・コリドー跡地利用計画の進捗状況について伺いたい。

◎基地政策部長 地権者の意向醸成や合意形成のため、まちづくり懇談会や勉強会を開催し、意見交換等を行うとともに基本方針の作成に取り組んでいる。

その他の主な質問

- ・沖縄振興公共投資交付金の減額が市に与える影響について
- ・沖縄振興特定事業推進費の活用について
- ・那覇広域都市計画事業大山土地区画整理事業の変更について

マーチングバンドや吹奏楽部活動の推進について



屋良千枝美 議員

○議員 吹奏楽部に所属する生徒の保護者会は、楽器運搬費に年間六十二万円の経費を負担している。負担軽減のため、教育委員会所有のマイクバスを配備していただきたいが、いかがか。

◎指導部長 教育活動の活性化につながる認識するが、購入費や維持費に課題があるため、関係部署と連携しながら検討してまいりたい。

○議員 沖縄市は、一括交付金を活用して全小中学校へ楽器の購入を行っている。本市では、音楽室に音程のずれた古い楽器がある状況であるが、調査を行ったことはあるか伺いたい。

◎指導部長 昭和六十年代に取得した楽器もあ一方、備品購入計画に基づき取得した楽器も多数ある。新たな楽器購入については、学校計画や予算を鑑みながら整備してまいりたい。

○議員 優秀な実績を持ちながら、他校から楽器を借用して全国大会に出場している状況についてどのようなように考えるか。

◎市長 部活動の支援について関係部局と調整してまいりたい。

○議員 吹奏楽部に所属する生徒の保護者会は、楽器運搬費に年間六十二万円の経費を負担している。負担軽減のため、教育委員会所有のマイクバスを配備していただきたいが、いかがか。

その他の主な質問

- ・楽器寄附によるふるさと納税の取り組みについて
- ・児童虐待の未然防止に向けた対策について
- ・市道中原野嵩1号の中央線を追い越し禁止とすることについて

宇地泊第二十地区画整理 事業について



濱元朝晴 議員

◎議員 宇地泊区自治会隣の保留地について、地区外の権利者との交渉の状況と、擁壁及び宅

地造成工事のスケジュールを伺いたい。

◎建設部長 三月末に地権者への補償提示を行

いながら、工事の施工期間を平成三十一年五月

から九月末までを予定に発注準備を進めている。

◎議員 保留地の敷地形状及び擁壁設置位置に

ついて伺いたい。

◎建設部長 保留地の形状については、一般的

な画地整形とし、面積は四百二十七平方メー

ルを予定している。擁壁設置位置については、

当初予定していた地区界との境界線において工

事を進めてまいりたい。

◎建設部長 擁壁

工事の進捗に同じ

て、保留地面積の

確定測量を実施し、

販売時期などにつ

いて協議を進めて

まいりたい。

◎議員 販売価格

について自治会と

十分協議いただき

たい。

その他の主な質問

- ・大謝名児童センター建替事業と複合施設計画の進捗状況について
- ・自主防災組織の設立状況及び運営と課題について
- ・市テニスコートの整備と運用について

糖尿病性腎症重症化予防 事業の進捗について



知名康司 議員

◎議員 本市の四十歳から七十四歳までの特定

健診受診率を伺いたい。

◎健康推進部長 平成二十九年度の特定健診受

診率は三四・二％である。

◎議員 糖尿病性腎症重症化予防事業の対象者

の選定方法及び対象者数を伺いたい。

◎健康推進部長 ヘモグロビンA1Cの値が八

以上の九十一名のうち、一型糖尿病や認知機能

障害のある方を除いた、七十一名が対象となっ

ている。

◎議員 当該事業における保健指導のあり方に

ついて伺いたい。

◎健康推進部長 保健指導では、未治療者に健

診結果と治療の必要性を説明し、治療中でコン

トロールがうまくいっていない方には、治療の

経過と状況、食事、

生活習慣改善の支

援を行っている。

◎議員 当該事業

の周知方法を伺い

たい。

◎健康推進部長

対象者に通知する

とともに、昨年十

二月号の市報に事

業内容を掲載した。

その他の主な質問

- ・市道真栄原11号の進捗状況について
- ・市テニスコートの整備及び高齢者割引の設定等による利用促進について
- ・野球場施設整備事業の進捗について

防災行政について



伊屋 等 議員

◎議員 平成三十一年度に自主防災組織を立ち

上げる予定の自治会について伺いたい。

◎総務部長 嘉数区自治会、嘉数ハイツ自治会

が設立予定である。

◎議員 自主防災組織への補助金について、当

該組織からどのような意見があるか伺いたい。

◎総務部長 防災士資格に関する取り組みなど

に活用できないかとの要請がある。

◎議員 避難誘導表示板の管理方法を伺いたい。

◎総務部長 毎年点検を行い、常に良好な状態

が保たれるよう維持管理したいと考えている。

◎議員 沖縄観光防災力強化支援事業を活用し

て外国語の避難誘導看板を設置できないか。

◎総務部長 外国人を含め、観光客が多く集ま

る場所に図表記号を用いた四力国語、五言語の

看板の設置を予定

している。

◎議員 避難誘導

看板にQRコード

を表示し、どの国

の言語でも対応で

きるようにしては

どうか。

◎総務部長 補助

メニューや要綱を

確認し対応したい。

その他の主な質問

- ・県民投票の結果による普天間飛行場の危険性除去への影響と今後の取り組みについて
- ・保育行政について
- ・幼稚園教育における課題と今後の取り組みについて

市道宜野湾十一号の進捗状況と整備計画について



宮城政司 議員

◎議員 今年度予定している整備の進捗状況及び用地補償や整備におくれが出た場合の対応について伺いたい。

◎建設部長 百十七筆中八十三筆を取得しており、取得率は約七割である。

◎議員 平成三十一年度に供用開始予定と認識しているが、スケジュールどおり供用開始が可能か伺いたい。

◎建設部長 用地取得の進捗がポイントとなるが、事業スケジュールどおりに進められるよう鋭意努力してまいりたい。

◎議員 供用開始時には開通セレモニーなどを企画しているのか。

◎建設部長 具体的な検討は行っていないが、当該事業が昭和五十四年度からの長期間にわたる事業であり、本市にとっても非常に重要な道路事業のため、どのような形で供用開始するか検討したい。

◎議員 ぜひ、近隣住民の方も参加できるようにせしめてほしい。また、モニーを検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・小中学校の部活動の支援について
- ・小中学校教職員の労働環境の改善について
- ・普天間飛行場下流側から検出されたPFOS等(有機フッ素化合物)への対策について

公立学校のトイレ洋式化について



上里広幸 議員

◎議員 本市における公立学校のトイレ洋式化率について伺いたい。

◎教育部長 平成三十年十一月現在で、幼稚園八四％、小学校六六％、中学校六六％となっている。

◎議員 今後の洋式化の取り組みについて教育委員会の方針を伺いたい。

◎教育部長 公共施設維持修繕事業において、平成三十一年度から平成三十五年にかけて、幼稚園、小中学校において九〇％の洋式化率を目指して取り組んでまいりたい。洋式化率の低い学校から優先的に進め、学校の要望も踏まえながら対応してまいりたい。

◎議員 洋式化率だけでなく、教室の利用率等も踏まえて取り組んでいただきたい。また、人事異動等で管理者

が変わっても地域の要望等が引き継がれるよう密に連携していただきたいが、いかがか。

◎教育部長 地域の要望を引き継ぎ、学校と連携しながら対処してまいりたい。

その他の主な質問

- ・ふるさと納税制度の活用について
- ・火葬場建設の取り組み状況について
- ・普天間飛行場返還までの取り組みについて

学校教育施設の状況について



桃原 朗 議員

◎議員 普天間小学校は雨漏りするだけでなく、校舎外壁の剥離がひどく各所で補修を行っているのを確認している。同校の校舎は築四十年余を経過し、改築を望む保護者の声も多い。本市の厳しい財政事情も理解するが、児童の安全を第一に考え、改築等に取り組んでいただきたいが、いかがか。

◎教育部長 校舎の外壁剥離については、その都度、剥離箇所の除去を行っているが、児童の安全を第一に考え、校舎周辺にフェンスを設置してまいりたい。

◎副市長 文部科学省より同校校舎は危険なため、平成三十三年度までに取り壊すよう指示があった。そこで、平成三十二年度に設計し、平成三十三年度には仮設校舎をつくり、現在の校舎を取り壊す計画

をしている。間違はなく平成三十二年度には事業開始をしてまいりたい。

◎議員 ぜひ早急に取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・待機児童解消及び保育所等の施設整備について
- ・防災対策の取り組みについて
- ・女性へのDV及び児童虐待に対する取り組みについて

児童虐待の対策について



栄田直樹 議員

◎議員 児童虐待の通報件数がふえていることが社会問題となっているが、本市の児童家庭相談件数四百九十八件のうち、二百四十二件が福祉機関に寄せられていることについて伺いたい。

◎福祉推進部長 生活福祉課、障がい福祉課等が百三十件、国民健康保険課、総務課が二十一件、保険相談センターが七十二件、その他福祉事務所が十九件となっている。

◎議員 保健相談センターにおける相談後の取り組みについて伺いたい。

◎福祉推進部長 必要に応じて児童家庭課に引き継ぎ、保育士等を派遣して保護者の育児負担軽減に努めている。

◎議員 教育委員会との連携について伺いたい。

◎指導部長 担任による観察や教育相談、健康

状況の把握に努め、仮に虐待が疑われた場合は直ちに児童相談所に通告し、関係機関と連携して取り組んでいる。

◎議員 自治会や母子保健推進員とも連携して取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・普天間小学校の安全対策及び建てかえについて
- ・待機児童数及び解消策について
- ・小規模保育園の目的及び公立幼稚園との連携について
- ・認定こども園の拡充について

ごみの全戸門前収集に向けた取り組みについて



伊波一男 議員

◎議員 道路が狭隘なためパッカー車が入れず、集積ステーションまでごみ出しを行っている地域があることについて伺いたい。

◎市民経済部長 六月定例会にて、集積ステーションは三百二十二カ所、千五百五十世帯と答弁したが、現在は三百十一カ所、千四百七十四世帯へと縮小され、門前収集化が進んでいる。

◎議員 市民への平等なサービス提供の面からも大変重要な問題と考える。対象世帯へのアンケート調査の結果について伺いたい。

◎市民経済部長 四百十二世帯から回答を得たが、回収率が二八%と低かったことから、引き続き調査への協力を呼びかけてまいりたい。

◎議員 アンケート調査の結果を踏まえた委託業者との調整状況について伺いたい。

◎市民経済部長

収集業者と月二回の勉強会を四カ月実施し、現状把握と全戸門前収集化に向けた意見交換を行った。今後は課題を整理し、解決に向け手法等を収集業者と協議してまいりたい。

その他の主な質問

- ・学校におけるいじめ対策と不登校支援等について
- ・中学校における部活動指導員の配置について
- ・中城村との境界のハンタ道（中原地区）整備について

持続可能な開発目標（SDGs）について



又吉 亮 議員

◎議員 二〇三〇年を期限とする全人類が取り組むべき課題、SDGsについて、本市としてはどのように取り組むのか伺いたい。

◎企画部長 誰一人取り残さない社会の実現を目指し、経済、社会、環境をめぐる広範囲な課題に対する総合的な取り組みがされていると認識している。

◎議員 平成三十一年度の施政方針の五つ目の基本目標に「安全・快適で、持続的発展が可能なまち」とあるが、SDGsに向けてどのように取り組んでいくか、市長の見解を伺いたい。

◎市長 内閣府の地方創生に向けた自治体SDGsの推進について、浸透していないというのは実感している。市民の皆様にもしっかりと周知を図りながら企業との連携にも取り組んでまいりたい。

◎議員

沖縄県でSDGsの認知度が低いので、ぜひ、宜野湾市が沖縄県内でSDGsの取り組みのパイオニアとなれるよう、しっかりと取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・地震・津波避難訓練の実施状況について
- ・普天間基地との災害時に関する協定について
- ・沖縄観光防災力強化支援事業の活用について

新城区公民館の建てかえについて



岸本一徳 議員

◎議員 当該公民館は、耐力度調査により柱の亀裂や天井の崩落が確認され、早急な建てかえが必要とされているが、平成三十一年度の一般会計予算に建てかえに係る予算が計上されていない理由について伺いたい。

◎市民経済部長 平成三十一年度からの事業化に向け予算要求を行ったが、大型公共施設の改修工事の時期とも重なり、市の財政状況が厳しく、予算化に至っていない。また、新城区自治会が学習等共用施設を要望しており、市が用地確保を行う必要があるが、補助メニューがないため、防衛省に新たな高率補助を要望している。

◎副市長 現在、防衛省と調整を行っており、用地取得に補助が受けられるのであれば設計費を計上してまいりたい。築五十年を超える公民館は、中原区公民館及び新城区公民館であり、老朽化が激しい新城区公民館から手がけてまいりたい。

◎議員 予算獲得が事業実現につながるかと考える。ぜひ、早急な建てかえをお願いしたい。

その他の主な質問

- ・交通安全対策について
- ・学校のICT環境整備及び活用、事業効果について
- ・第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
- ・公会計制度の取り組みと効果について

市民が被っている基地被害の補償措置について



平安座武志 議員

◎議員 施政方針に市民が被っている基地被害について新たな補償措置を国に要請するとの記載があったが、具体的にはどういったことを指すのか伺いたい。

◎基地政策部長 普天間飛行場の全面返還合意から約四半世紀、市民は米軍機からの日常的な騒音問題、交通の時間的、経済的な被害を被っており、基地被害の補償措置を日米両政府に対して要請することを表明したものである。

◎議員 新たな補償措置については、私も昨年九月の市議会議員選挙で公約に挙げている。名護市が普天間飛行場の受け入れを表明したとき、国は名護市に対して北部振興基金として十年間で七百七十億円を投じている。これについて私は、普天間飛行場を受け入れる代わりに補償措置だと考えているが、現在被害を受けているのは宜野湾市民である。本市も基地が返還されるまでの間、北部振興基金のような何らかの補償措置を国に強く求めていたかどうか、市長に要望したい。

その他の主な質問

- ・普天間飛行場の危険性除去及び基地負担軽減の確実な実現について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業の取り組みについて

普天間基地が発生源と思われるPFOS等による土壌、水質汚染について



桃原 功 議員

◎議員 以前、クオーターリーミーティングにおいてPFOSについて協議するとの答弁があったが、どのような協議があったのか伺いたい。

◎市長 十一月に初めて正式に議題に上げた。次回は四月に開催予定であるが、その際にこれまでの経緯も含めて確認できると考えている。

◎議員 環境調査団体IPPが議事録を開示請求したが、名簿と式次第のみが開示された。そのような姿勢で市民を守ることができるのか。

◎基地政策部長 参加者の意見が萎縮することや、双方の合意なく公開することで信頼関係を損ない、行政の公平かつ円滑な執行に支障が生じることが明らかであるため、条例に基づき議事録を非公開とした。

◎議員 農作物への影響が懸念されるとの報道もある。基地内調査を求めべきだ。

◎市長 現在は、PFOSを含む製品を使用していないと伺っているが、使用歴も含めて確認したい。

◎議員 基地内への調査を申し入れていただきたい。

その他の主な質問

- ・中城村との境界のハンタ道の抜本的改修について
- ・県道34号線（真栄原交差点から大謝名交差点までの間）の交通渋滞緩和策について

レセプトデータを活用した
糖尿病予防対策について



伊佐文貴 議員

◎議員 本市の四十歳から七十四歳の国保加入者のうち、何名が糖尿病治療を受けているのか。
◎健康推進部長 平成二十九年の該当者数は、千六百三十人である。

◎議員 レセプトデータを活用しているか伺いたい。

◎健康推進部長 平成三十年度から開始した糖尿病性腎症重症化予防事業により、検診結果や処方状況等のレセプトデータを確認し、個別支援を行っている。未治療者に対しては、検診結果や治療の必要性を説明し、治療中で糖尿病のコントロールがうまくいっていない方に対しては、生活習慣を聞き取った上で改善に向けた支援を行っている。

◎議員 人工透析を受けた場合、一人当たりの

医療費が約六百万円かかるのに対し、内服薬では二十二万円から四十二万円に抑制できると伺った。国保医療費の削減のためにも、糖尿病の早期発見及びかかりつけ医との連携に努めていただきたい。

その他の主な質問

- ・大山地区土地区画整理事業の進捗と大山田いも栽培地区振興基本計画について
- ・はごろも小学校への案内板設置について
- ・旧愛誠園の跡地利用計画について

中城村との境界のハンタ道整備について



米須清正 議員

◎議員 長田三丁目七番付近のハンタ道の下水道整備について伺いたい。

◎上下水道局長 米須議員からの提言を踏まえ、現地調査や斜面地側への影響が及ばない位置での下水道管布設工事を検討している。

◎議員 平成三十一年度における赤道二丁目一番付近のハンタ道の整備計画及び工事範囲について伺いたい。

◎建設部長 道路の改修については、道路維持管理業務委託において保全や保護を目的とした擁壁等の設置を検討したい。整備範囲については、実施設計を踏まえて決定してまいりたい。

◎議員 当該箇所は抜け道としてよく利用され、危険も多いと考える。カーブミラーを設置していただきたいが、いかがか。

◎市民経済部長

公安委員会からは、市道認定されていないため道路標識の設置は難しいとの見解を受けた。関係部署と調整し、安全運転を促進する看板の設置について検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・教育行政について
- ・大謝名黄金森グスク内にある黄金宮の整備について
- ・ひとり暮らし高齢者世帯及び老老介護・認認介護世帯の実態把握と対策について

シルバーパスポート事業
拡充の取り組みについて



真喜志晃一 議員

◎議員 シルバーパスポートカードやクーポンを配付する際、協賛店舗向けの協力事業所募集チラシを同封することによって協賛店舗の拡充につながると考えるが、いかがか。

◎健康推進部長 これまでクーポン券を配付する際は、利用できる協力事業所七十四力所の一覧表を同封していたが、次年度分のクーポン券配付の際には事業所拡充に向けた協力依頼チラシを同封する予定であり、現在、作成の準備を行っているところである。利用者が店舗へ直接チラシを持ち込むことで、協力いただける事業所へ周知できると考えており、今後も協力事業所の拡充に取り組んでまいりたい。議員の同事業への提言に感謝したい。

◎議員 今後はパスポートカード協力事業所の募集チラシも同封

していただけないかと感じたい。利用率をふやすことで高齢者の外出機会の増加につながるかと考える。元気高齢者のまちづくりの一つとして取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・キャッシュレス推進の取り組みについて
- ・SNSを活用したいじめ相談体制の構築について
- ・SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて

介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みについて



山城 康弘 議員

◎議員 総合事業の訪問型サービスAと通所型サービスAの事業所が少ない要因を伺いたい。

◎健康推進部長 介護専門職及び専門職以外になり手不足、事業所の報酬単価、サービス利用者へのケアマネジメント不足が考えられる。

◎議員 サービスAの単価が現行相当サービスの八割となっているが、単価設定について見解を伺いたい。

◎健康推進部長 行政としては単価をこれ以上引き下げることにはできないと考えている。サービスAについては、これまで事業所と単価について調整を図ってきたが、現状は二業者のみの実施となっている。

◎議員 通所型サービスAの事業所を視察した際に、サービス利用者の移動手段に困っているという意見があったが、見解を伺いたい。

◎健康推進部長

予算面や基準緩和型サービスとしての費用対効果も考えて検証したい。

◎議員 しっかりと検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・沖縄振興予算について
- ・子どもの貧困対策の取り組みについて
- ・国民健康保険事業の充実について

喜友名泉から検出されたPFOS等への対策について



知念 秀明 議員

◎議員 喜友名区自治会からPFOSについての説明を要望されたことについて、どのように対処したのか伺いたい。

◎市民経済部長 直接飲用しない限り問題ないことや農作物への影響はないことを県が説明しており、自治会へは県以上の説明ができない旨を伝えた。その後、県は喜友名区民を対象に再度同様の説明を行ったと伺っている。

◎議員 喜友名区の畑で採れた野菜の風評被害も出ており、真剣に取り組む必要がある。米軍に要請し、元の水質に戻せるように努力していただきたい。

◎市民経済部長 県内では県企業局のみが微小なサンプルの分析が可能である。市としては、上水道のような水質管理がなされていないことから、今後も直接飲用しないよう周知してまいりたい。

また、県に最新情報に基づく説明会の実施を求めたい。

◎市長 非常に重く受け止めている。市長としてしっかりと取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・サンエー喜友名店前に横断歩道を設置することについて
- ・東建設（喜友名2丁目14番2号）前の交差点にカーブミラーを設置することについて
- ・安仁屋地区の拝所の移設について

医療的ケア児に対する子育て支援について



宮城 克 議員

◎議員 平成三十年三月の県の説明では、医療的ケア児の受け入れ状況は四市町村五施設、利用者五名との報告がなされたが、本市における支援の状況について伺いたい。

◎福祉推進部長 平成三十年に開催された特別支援保育審査委員会において、対象児童四名のうち二名について特別支援保育が望ましいとの判断がなされている。

◎議員 本市には医療的ケア児の受け入れに前向きな保育園が何力所あったか伺いたい。

◎福祉推進部長 検討したいとの報告を受けた認可保育施設は一カ所であった。

◎議員 八年前の市議会議員初当選時から重度心身障害児の子供たちの受け入れやさまざまな障害児の件を訴えてきたが、初めての試みとして受け入れが始まったことに感謝したい。

◎市長 宮城議員が提言してきた医療的ケア児の受け入れについて市として初めて取り組むが、今後もしっかりと取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・安室奈美恵ミュージアム（仮称）構想の取り組みについて
- ・沖縄観光防災力強化支援事業の活用について
- ・普天間基地（ゲート4エリア）市民広場の整備について

3月定例会 主な議案審議経過

平成三十二年一般会計予算

可決

新年度一般会計予算は、予算総額四百四十八億四千万円で、前年度と比較すると五億一千四百万円、一・一％の減となっており、政策事業として新規事業八事業、継続事業百二十事業の計百二十八事業が実施される。

四日間わたる審査では、固定資産税過誤納還付補てん事業七千五百万円について、対象期間外の事案への対応等について質されたほか、新規事業の宜野湾市北地区駐車場需要調査事業の調査範囲など多くの質疑がなされた。

予算の表決に際し、桃原功議員外五名から市民広場管理運営事業に係る警備委託料を削除し、マイクロバス購入費へ充当すること及び市長の訪米予算を予備費へ充当する内容の予算組みかえ動議が提出され、市民広場の警備委託料は、管理が不十分であり、警備の必要性についても米軍と調整すべきである。市長の訪米についても詳細が不明な状況での計上は認められないとの原案に対する反対討論がなされた。それに対し、市民広場の使用に当たっては、米軍から警備員配置が求められており、履行しない場合は広場閉鎖の可能性がある。市長の訪米予算についても、普天間飛行場の危険性と返還を求める市民の声を直接米国政府へ伝えるべきとの賛成討論がなされ、起立採決の結果、賛成多数（反対六名）で原案のとおり可決された。

「宜野湾市平和な空を守る条例」制定に関する請願

不採択

請願の主な内容は、市議会に「宜野湾市平和な空を守る条例」を制定していただきたいとの内容である。

委員会審査においては、参考人として招致した弁護士に対し、条例制定により市長や市議会の行動を将来にわたって拘束することにならないかとの質疑がなされ、それに対し、請願に添付された条例案には一定の制限を加える内容も含まれると考えられるとの答弁がなされた。

また、同様に招致した請願関係者に対しては、条例案に規定されている米軍機に対する注意喚起の具体的な内容について質疑がなされ、それに対し、米軍機に危険な飛行をしないよう警告する意思表示を指すが、あくまでも市長や市議会からの呼びかけであり、市民の自由意思に委ねられるとの説明がなされた。

本件の採決に当たっては、日米安全保障条約や日米地位協定は国家間の約束であり、地方自治体でこのような条例を制定することはそぐわないとの反対討論に対し、当該請願に添付された八千名以上の署名には重みがあり、請願の内容をさらに検討する必要がある。また、条例案は議会で議論し変更することも可能であることから、条例制定に向け請願を採択していただきたいとの賛成討論がなされ、挙手採決の結果、賛成少数で不採択すべきものと決定した。

教育長の任命について

同意

議案の主な内容は、現教育長の知念春美氏が平成三十一年三月三十一日付で任期満了することに伴い、再び同氏を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第四条第一項の規定により議会の同意を得る必要があるとの内容である。

本会議の表決に当たっては、全会一致で同意すべきものと決定した。



知念春美 教育長

我如古児童センター迷惑危険駐車について

採択

請願の主な内容は、志真志団地出入口の迷惑駐車、危険駐車及び危険走行について根本的に改善していただきたいとの内容である。

委員会審査においては現場視察を行い、団地住民の通行を妨げる迷惑駐車及び危険駐車、走行への対策について質疑がなされ、これに対して、児童センターを利用する児童の送迎を行う保護者へ注意喚起の文書を配布し、児童センター入り口フェンス側へ注意喚起の看板の設置及び誘導員の配置を検討中であるとの説明がなされた。

本会議の表決に当たっては、同請願の趣旨に賛同し、全会一致で採択すべきものと決定した。

